



マツダ病院からの報告

第33回 薬薬連携研修会

2024/3/28

本日の内容



疑義照会内容の報告(2023年)

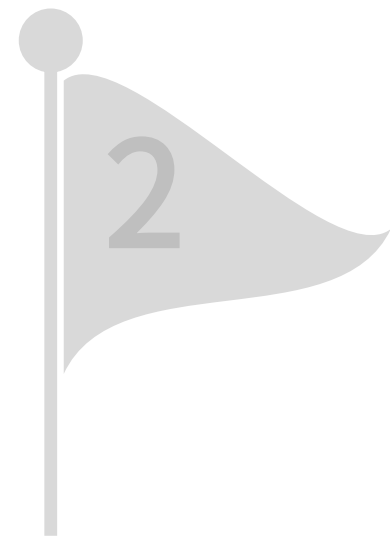


トレーシングレポートの内容報告(2023年)

本日の内容



疑義照会内容の報告(2023年)



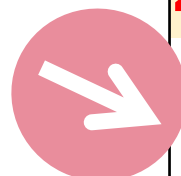
トレーシングレポートの内容報告(2023年)

疑義照会報告

2023年 1月~12月

総計

Pickup
①



残薬調整

処方日数の適正化

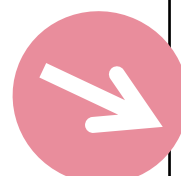
808

①

残薬調整以外の日数変更

471

Pickup
②



その他

213

②

処方追加

212

薬品変更

173

用法変更

162

用量変更

156

1包化等調剤方法の変更

136

供給制限

129

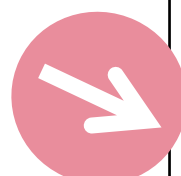
処方削除

121

先発品処方希望

112

Pickup
③



外用薬の用量修正

104

③

重複・相互作用に起因する変更

90

規格変更

74

外用薬の用法修正

45

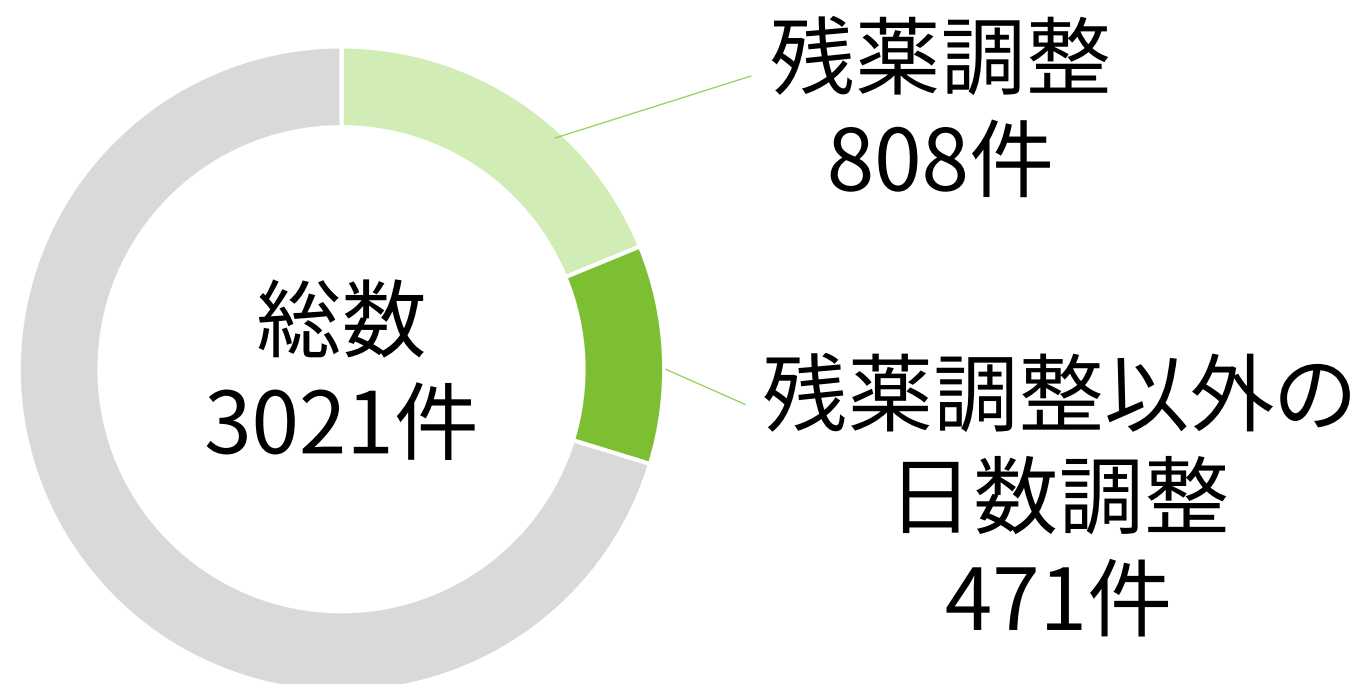
検査値関連の変更

13

総計

3021

処方日数の適正化



《残薬調整以外の日数調整の内容》

- ・次回受診まで不足のもの
- ・次回受診までの日数調整が必要なもの

例えば、ビスホスホネート製剤、隔日内服、週1内服、
セマグルチド 処方のため処方日数を偶数日へ修正、など

Pickup

②

その他の内容

コメントの修正、追記、削除

医師に確認のみ(処方変更がないもの)

病名の確認、副作用関連、**禁忌** など

- 精神科受診患者にメチルフェニデートが新規処方
他院でビソプロロール、ニコランジル処方あり
メチルフェニデートは不整頻拍、狭心症に対し禁忌

➔ 処方削除

- 閉塞隅角緑内障の患者にゾルピデム処方
電子カルテでは、薬剤と疾患の禁忌はエラーができません…

➔ 禁忌のため、他剤へ変更

重複・相互作用に起因する変更

①他院処方薬との重複	44件
②他診療科との重複 (マツダ病院内処方)	20件
③同一診療科内での重複 (マツダ病院内処方)	26件

①他院処方薬との重複 44件

骨粗鬆症治療薬（ビ`タミンDやビ`スホネート製剤）
 NSAIDs，胃粘膜保護，去痰薬，降圧薬，抗アレルギー薬
 胃酸分泌抑制薬（PPI，PCAB，H2ブ`ロッカー） など

併用注意

他院より、ベラパミル錠 処方。
 当院より、不眠症治療薬 レンボレキサント5mg/日処方。
 添付文書の使用上の注意に
 「併用する場合は1日1回2.5mgとすること」と記載あり。

➔ 2.5mg/日へ減量。

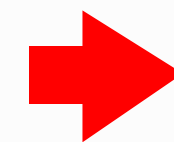
10. 相互作用 レンボレキサントは主に薬物代謝酵素CYP3Aによって代謝される。[16.4 参照]		
10.2 併用注意（併用に注意すること）		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
CYP3Aを阻害する薬剤 イトラコナゾール クラリスロマイシン エリスロマイシン フルコナゾール ベラパミル等 [7.4、16.7.1、16.7.2 参照]	本剤の作用を増強させるおそれがある。	レンボレキサントの代謝酵素であるCYP3Aを阻害し、レンボレキサントの血漿中濃度を上昇させるおそれがある。

併用注意

ファロペネムとバルプロ酸Naの併用



てんかんのため、バルプロ酸内服中。
 当院処方のファロペネムは他剤へ変更。



カルバペネム系薬剤（メロペネム、パニペネム・ベタミプロン、イミペネム・シラスタチンナトリウム）との併用によりバルプロ酸の血中濃度が低下し、てんかんの発作が再発することが報告されている。

注意 ファロペネムはペネム系であり禁忌ではない。

②他診療科との重複 20件

胃粘膜保護、胃酸分泌抑制薬
(PPI同士、PCAB、H2ブロッカー)

鎮痛薬 ， 抗アレルギー薬

退院後の初回受診時に、
入院中に処方していた他科処方を一緒に処方



入院中は、他院処方も含めて管理することが多く、
退院処方に含めることがあります。

退院後初回の来局時にはご注意ください。

退院時の薬剤管理サマリー (リマインド)

薬剤部では、自宅退院患者さんで、入院前の内服薬から変更があった場合、もしくは、薬剤師が必要と判断した場合に、退院時保険薬局に対し、『薬剤管理サマリー』をFAXしています。

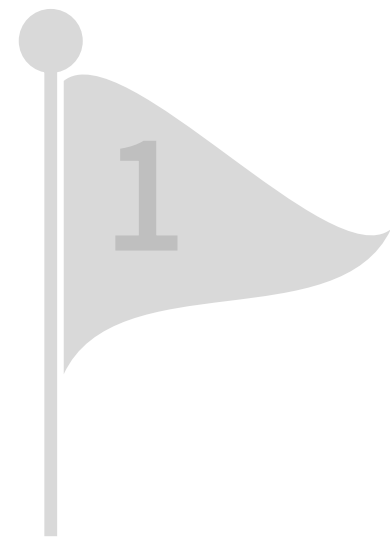
サマリーが不要と判断した場合にはお薬手帳の記載のみになります。



その他、服薬管理についての説明があった方が良くと判断した場合には、介護施設を含め、サマリーを提供しています。

サマリーにより、退院後の初回受診時に、入院中に中止された薬が誤って処方されたことに気付いて頂いた事例も数件ありました。ありがとうございます。

本日の内容



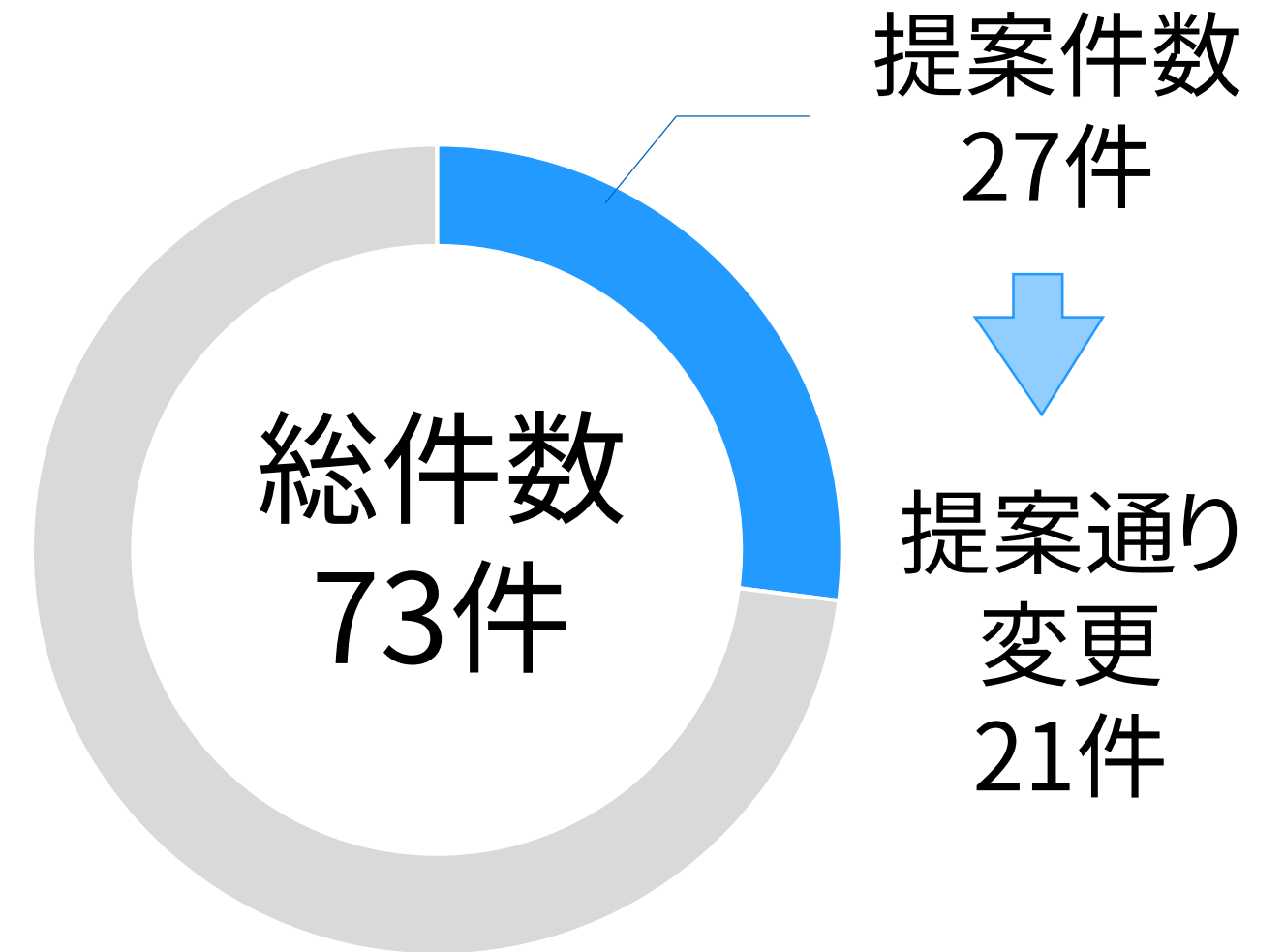
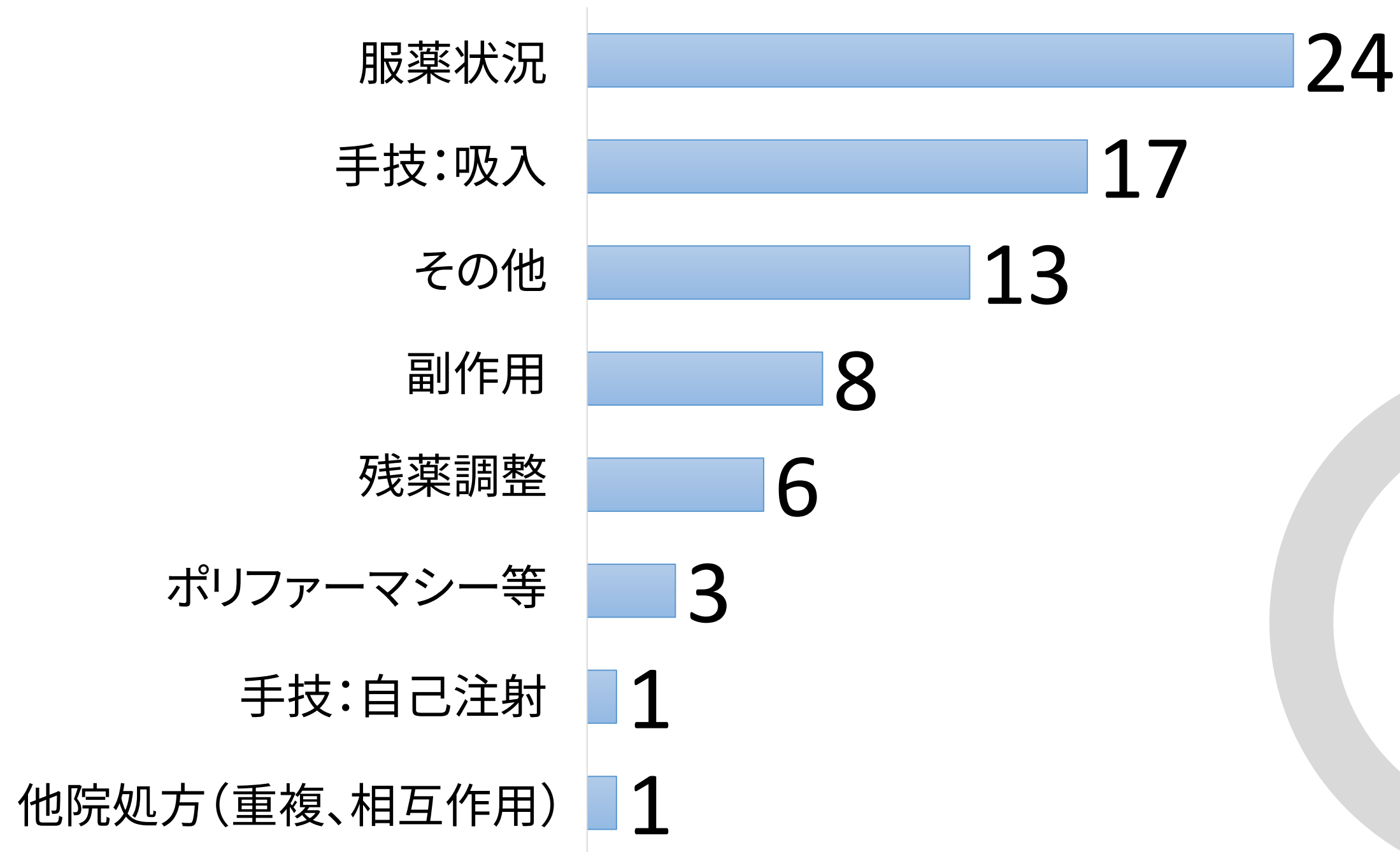
疑義照会内容の報告(2023年)



トレーシングレポートの内容報告(2023年)

トレーシングレポート件数

2023年1月～12月分



副作用に関すること(重篤でないもの)



当院整形外科通院中の患者さん

A 病院より、Ca値が軽度高値と保険薬局に情報提供あり



マツダ病院からの継続的な処方薬にエルデカルシトールがある為、定期的なCa値フォローをトレーシングレポートにて依頼

【服薬情報提供書(トレーシングレポート)】
保険薬局からの服薬情報提供書の提出あり
服薬情報提供書はスキャン文書の「服薬情報提供書(トレーシングレポート)」参照
薬剤部にて報告内容確認し以下のように対応した。
◀ 対応 ③ ▶
主治医へ報告内容についてカルテにて情報提供
その旨保険薬局へFAXにて報告した。

●●先生
病院からの情報提供があり、○/△採血にて補正Ca10.3と軽度高値が認められたそうです。
□/□調剤薬局来局時、高Ca血症を疑う自覚症状はありませんでしたが、定期的な血液検査をご検討いただければと思います。

薬局 整形外科
薬剤師カルテ

診療録(医師)
整形外科

本人は変わりないです。

臨床検査
ALB 4.1 g/dl
BUN 23.7 mg/dl
CRE 0.83 mg/dl
Ca 10.1 mg/dl
P 3.9 mg/dl

骨密度変化無し
高Ca血症の指摘もありアルファカルシトールに変更

医師カルテ

《臨床検査》

2021/△ Ca 10.3 mg/dl

2022/△ Ca 9.7 mg/dl

2023/△ Ca 10.1 mg/dl
エルデカルシトール0.75μg
⇒アルファカルシドール1.0μg
へ変更

2023/□ Ca 9.8 mg/dl

2023/△ Ca 9.7 mg/dl

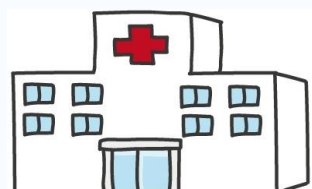
主治医の変更もありましたが、Ca値のフォローについて引き継がれていました。

患者さんの症状に関すること



かかりつけ
薬局

B 医院通院中の患者さん
当院へ紹介受診あり、心不全治療のためダパグリフロジンが追加され、
今後は、**B** 医院から処方される予定だった
(マツダ病院医師は返書を記載済)
その後、**B** 医院の定期受診後、ダパグリフロジンの処方がないこと、
また、本人はその薬を飲んでいなかった、と情報提供



マツダ病院医師からは、

- ・心不全のため処方しており、服用継続が必要
- ・今後は **B** 医院でのフォローである

➔ 保険薬局へ回答し、処方継続できるようになった

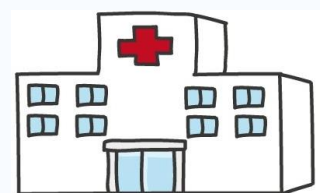
心不全治療は服薬コンプライアンスがとても大切です。
処方でご不明点あればお問い合わせください。

患者さんの検査値に関すること



X年より、尿酸値の高値が続いており、
X+1年〇月△日血液検査では尿酸値:9.9です。

当院薬剤師と保険薬局で
内容について相談し提案



フェブキソスタットの内服開始となる

残薬に関すること

血压降下剤	1T	1×M
高脂血症治療薬	2T	2×MA
ビグアイド薬	2T	2×MA
DPP-4阻害薬	1T	1×A
高脂血症治療薬	1T	1×M

消化器内科通院中の患者さん



保険薬局にて残薬を確認すると、高脂血症治療薬のみ10日分あり。

残薬ができる理由は、服薬錠数が多いこと。

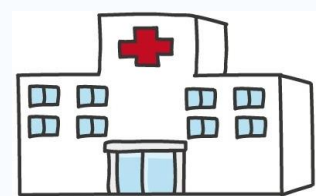
患者の希望は、『①服薬錠数が減ること、②薬代が安くなること』

提案：高脂血症治療薬（1日2回内服）を徐放錠（1日1回内服）へ変更

当院薬剤師と保険薬局で
内容について相談し提案

ビグアイド薬＋DPP-4阻害薬の内服歴あったため、
合剤があるものを医師へ紹介（薬価も安くなるため）

5剤→6剤へ



次回受診時に、提案した内容へ一部変更

血压降下剤	1T	1×M
高脂血症治療薬	1T	1×
ビグアイド薬		
DPP-4阻害薬		
SGLT-2阻害薬	追加	
高脂血症治療薬	1T	1×M

トレーニングレポートの対応を経験して(私見)

医師もトレーニングレポートを受け取ることで、薬の変更について考えるきっかけになっていると感じます。

患者さんが困っていることや、医師へ伝えにくいことを医療者側から、ストレートに伝え、提案していくことで、患者さんがよりよい治療を受けられると思います。

これからも患者さんのために、できることを一緒に考えていきましょう。

服薬アドヒアランスの向上のために（リマインド）

残薬があることが分かった場合は、患者さんのアドヒアランス向上のための**指導**や**対策の実施**をお願い致します。

トレーニングレポートで教えてください。

- ① 薬が余ってしまう**理由**
- ② 保険薬局での**指導内容**
- ③ 対策を実施を行った場合は、その内容
- ④ 患者への配慮が必要な場合
- ⑤ 当院への提案・依頼（**一包化・減薬など具体的に**） など

当院でできることがあれば対応させていただきます。

トレーシングレポートの宛先 (リマインド)

一般社団法人 広島県病院薬剤師会
Hiroshima Society of Hospital Pharmacists

会員向け情報 研修会カレンダー
会員所屬施設一覧 求人情報(就活情報)
文書アーカイブ DINewsアーカイブ
会誌バックナンバー プレアポイド報告

広島県病院薬剤師会への入退会はこちら
求人情報掲載の申し込み
病院薬剤師への招待
広島県病院薬剤師会について各種規定および情報公開
広島県病院薬剤師会会費について

地域医療連携支援検討委員会からのお知らせ
トレーシングレポート及び吸入チェックシートの活用について

会員向け・求人新着情報
2023.02.28 新着 特別研修委員会
【申込延長】令和4年度広島県病院薬剤師会シンポジウム【ハイブリッド】(3/4)
2023.02.28 新着 Warnings: invalid argument supplied for foreach() in /home/hshp/www/wordpress/wp-content/themes/hshp/footer.php on line 77
役員の選挙に関する告示(2023/2)
2023.02.27 新着
【通知】「アネゾリスマブ(遺伝子組換え)製剤の製造・調製ガイドライン(非小細胞肺癌、小細胞肺癌、乳癌及び肝臓癌)の一部改正について」の一部訂正について(2023/02)
2023.02.24 新着
【通知】「ニボルマブ(遺伝子組換え)製剤の製造・調製ガイドラインの一部改正について」の一部訂正について(2023/02)
2023.02.24 新着
国家公務員共済組合連合会 員共済病院
2023.02.24 新着
国家公務員共済組合連合会 員共済病院
2023.02.24 新着
国家公務員共済組合連合会 員共済病院
2023.02.21 新着
【通知】食薬区分における成分本質(原材料)の取扱いの例示の一部の訂正について(2023/02)
2023.02.21 新着
【通知】「実用医薬品の流通改善に向けて流通関係者が遵守すべきガイドライン」の周知について(2023/02)
2023.02.17 新着
【通知】パキロビッドバックの使用期間の取扱いについて(2023/02)
2023.02.09 特別特別研修委員会
広島県病院薬剤師会 精神科病院薬務検討委員会 学術講演会(3/1)
会誌・文書新着情報
2022.12.01 会誌バックナンバー
広島県病院薬剤師会誌 Vol.57-4
2020.09.01 会誌バックナンバー
広島県病院薬剤師会誌 Vol.57-3
2022.06.01 会誌バックナンバー
広島県病院薬剤師会誌 Vol.57-2
2022.03.01 会誌バックナンバー
広島県病院薬剤師会誌 Vol.57-1
2021.12.01 会誌バックナンバー
広島県病院薬剤師会誌 Vol.56-4
2021.09.01 会誌バックナンバー
広島県病院薬剤師会誌 Vol.56-3
2021.06.01 会誌バックナンバー
広島県病院薬剤師会誌 Vol.56-2
2021.03.01 会誌バックナンバー
広島県病院薬剤師会誌 Vol.56-1
2021.03.01 DINews
Vol.49, No.1
2020.12.01 会誌バックナンバー
広島県病院薬剤師会誌 Vol.55-4
2020.12.01 DINews
Vol.48, No.4
2020.09.01 会誌バックナンバー
広島県病院薬剤師会誌 Vol.55-3
2020.09.01 DINews
Vol.48, No.3
2020.06.08 会誌バックナンバー
広島県病院薬剤師会誌 Vol.55-2

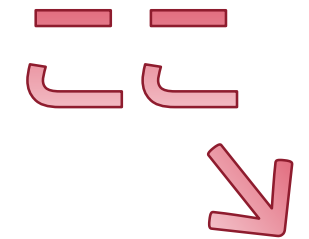
地域医療連携支援検討委員会からのお知らせ
トレーシングレポート及び吸入チェックシートの活用について

トレーシングレポートの宛先は
広島県病院薬剤師会のホームページ

PDF トレーシングレポート参加病院一覧

をご参照ください。

《参考》
トレーシングレポートの作成動画や
活用事例集もあります。



《最後に…》

薬薬連携研修会の資料については
ホームページに掲載しています
ご参照ください。



ありがとうございました